

科目名	美容デザイン実習Ⅱ	Subject	Practice of Beauty Design Ⅱ
サブタイトル	ヘアアレンジ、シャンプー技術		
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能 DP2 主体的行動力 DP3 課題解決能力 DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力 DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力 DP6 美しく生きる力を実践できる能力
1年	前期	選択	
授業形態	単位	時間	
実習	2単位	60時間	
ゲストスピーカー招聘回	なし		○ ◎
教員名	ヘアチーム	メールアドレス	hair@・・・
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】		
実践的教育	○美容師技術者：美容師としての経験をもとに、シャンプー・ヘアアレンジなどの実践に即した内容としている。		
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。		

科目の概要																	
1) アップスタイルの基礎理論及び、アップスタイリングで重要となる基礎技術を学ぶ。 2) シャンプーの成分について学び、髪や頭皮の理論を理解し、目標時間内にシャンプーの全工程を施術することができる。 3) 美容に関する基礎理論と知識を学ぶ。実習を通して基礎技術を効率的に実践できるようになる。 4) 習得した知識や技術を繰り返し復習し実践することで、自身の課題発見につなげ、応用する場面を想定できるようにしていく。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		－		－		あり		あり		あり							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
DP3		制作した作品の課題を発見し分析して改善策を理解することができる															
DP1		正確な基礎技術を習得し、時間内に実践することができる															
教科書・教材																	
教科書		『美容技術理論 1.2』日本理容美容教育センター編（2026 年）、配布プリント															
参考文献		なし															
各自準備教材		メッシュ袋・消耗品（シャンプー剤、リンス剤）・シャンプークロス・スマートフォン・ B5 大学ノート（リングノート不可）・筆記用具															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
－		80%		10%		－		－		－		－		10%		－	
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
個別に実地指導を行います。																	
履修上の条件・注意																	
美容技術を学ぶにあたり、遅刻・欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、その為に再度デモンストレーション等の時間は設けません。授業中の私語、勝手な退出等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席と同等の扱いとします。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合があります。																	
本科目履修と関連する資格																	
なし																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第1回	オリエンテーション アップ基礎理論について学ぶ	アップスタイルの基礎を学び基礎理論について説明することができる	復習：道具の名前や用語をノートにまとめて完璧に覚え、次回以降の授業に支障が出ないようにする	90分以上
第2回	アップ基礎技術 ブラッシング・一束・逆毛・ピニングを実践する	アップスタイルの基礎技術（ブラッシング・一束・逆毛・ピニング）が行えるようになる	復習：基礎技術が確実でないと作品の完成に影響する為、一つ一つの技術を繰り返し練習すること	90分以上
第3回	ブレイド技術（1） 三つ編み（表・裏）・編み込み・タイトロープを実践する	様々なブレイド技術を知り、ブレイド技術ができるようになる	復習：手つきが自己流にならないように、反復練習を行い正しい手つきになれること	90分以上
第4回	ブレイド技術（2） 四つ編み（丸・平）・笹編み・フィッシュボーン・編みの崩しを実践する	応用のブレイド技術が行えるようになる	復習：手つきが自己流にならないように、反復練習を行い正しい手つきになれること	90分以上
第5回	ヘアアイロン技術を実践する	ヘアアイロン技術が行えるようになる	学習した内容を、図と文章にまとめ復習する	90分以上
第6回	ローラーの巻き方を学ぶ	ローラー巻きの必要性を理解し、ホットローラーに毛髪を巻くことができる	学習した内容を、図と文章にまとめ復習する	90分以上
第7回	ヘアケア製品・ヘアスタイリング製品の使い方を学ぶ	髪質や用途別にヘアケア製品・ヘアスタイリング製品を使い分けることができる	復習：学習した内容を元に市場調査を行い文章にまとめる	90分以上
第8回	すき毛を用いたシニヨン作り方を学び実践する	すき毛の重要性を理解し扱うことができるシニヨンの技術を理解し実践することができる	復習：次回からはすき毛が必要な時にすぐ使えるように用意しておくこと 予習：次回の授業のスタイル考案	90分以上
第9回	スタイル作成①（アイロン・ハーフアップ）を実践する	アイロンを使用したスタイルとハーフアップのセット技術が行えるようになる	復習：授業で行った技術の完成度を上げられるよう反復練習をする	90分以上
第10回	スタイル作成②（編み下ろし・シニヨン）を実践する	編み下ろし・シニヨンのセット技術が行えるようになる	復習：授業で行ったスタイルをアレンジしながら作品を作る	90分以上
第11回	自由創作スタイルを考案する（1） スタイルの考察を行う	これまでに習得した技術を活かし、自由創作スタイルを考え説明することができる	予習：作りたいスタイルを考える 必要に応じて、雑誌の切り抜きや画像を準備しておく	90分以上
第12回	自由創作スタイルを表現する（2） スタイルを表現する	前回考えたスタイルを、モデルウィッグで表現することができる	復習：次回の作品制作に向けて、繰り返し練習すること	90分以上
第13回	自由創作スタイルを実践する（3） スタイルを完成させる	自由創作スタイルを、バランスよく仕上げ時間内に完成することができる	復習：次回の作品制作に向けて、繰り返し練習すること	90分以上
第14回	グループワークの実践	他者の作品および自己の作品についてプレゼンテーションができる	復習：他者の作品から得たヒントを活かし、新しい自由創作スタイルを作ってみる	90分以上
第15回	シャンプー技術（1） サイドシャンプー・バックシャンプーの基礎理論について学ぶ	サイドシャンプー・バックシャンプーの基礎を理解し、説明することができる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第16回	シャンプー技術（2） タオルのかけ方・クロスかけ方を学ぶ デモンストレーション・実践	タオルのかけ方・クロスのかけ方を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第17回	シャンプー技術（3）サイドシャンプー タオルのかけ方・クロスかけ方の復習 プレ ーンリンスのデモンストレーション・実践	サイドシャンプーにおけるプレーンリンスの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第18回	シャンプー技術（4）サイドシャンプー プレーンリンスの復習 リンスのデモスト レーション・実践	サイドシャンプーにおけるリンスの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第19回	シャンプー技術（5）サイドシャンプー リンスの復習 指圧シャンプーの基礎理論 デモンストレーション・実践	サイドシャンプーにおける指圧シャンプーの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第20回	シャンプー技術（6）サイドシャンプー タオルドライ・タオルターバンを学ぶ デモンストレーション・実践	サイドシャンプーにおけるタオルドライ・タオルターバンを理解し実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第21回	シャンプー技術（7）サイドシャンプー 指圧シャンプーの復習 指圧マッサージの 基礎理論 デモンストレーション・実践	サイドシャンプーにおける指圧マッサージの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第22回	シャンプー技術（8）サイドシャンプー 指圧シャンプー シャンプー実践・復習、 ヘアトリートメントデモンストレーショ ン・実践	これまでにサイドシャンプーで習得した技術を活かし、クロス付けからタオルターバン迄を実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第23回	シャンプー技術（9）サイドシャンプー 指圧シャンプー シャンプー実践・復習、 ヘアトリートメントデモンストレーショ ン・実践	これまでにサイドシャンプーで習得した技術を活かし、クロス付けからタオルターバン迄を時間内に実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第24回	シャンプー技術（10）バックシャンプー タオルのかけ方・クロスかけ方の復習 プ レーンリンスのデモンストレーション・実践	バックシャンプーにおけるプレーンリンスの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第25回	シャンプー技術（11）バックシャンプー プレーンリンスの復習 リンスのデモスト レーション・実践	バックシャンプーにおけるリンスの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第26回	シャンプー技術（12）バックシャンプー リンスの復習 指圧シャンプーの基礎理論 デモンストレーション・実践	バックシャンプーにおける指圧シャンプーの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第27回	シャンプー技術（13）バックシャンプー タオルドライ・タオルターバンを学ぶ デモンストレーション・実践	バックシャンプータオルドライ・タオルターバンを理解し実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第28回	シャンプー技術（14）バックシャンプー 指圧シャンプーの復習 指圧マッサージの 基礎理論 デモンストレーション・実践	バックシャンプーにおける指圧マッサージの基礎を理解し、実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第29回	シャンプー技術（15）バックシャンプー 指圧シャンプー シャンプー実践・復習、 ヘアトリートメントデモンストレーショ ン・実践	これまでにバックシャンプーで習得した技術を活かし、クロス付けからタオルターバン迄を実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上
第30回	シャンプー技術（16）バックシャンプー 指圧シャンプー シャンプー実践・復習、 ヘアトリートメントデモンストレーショ ン・実践	これまでにバックシャンプーで習得した技術を活かし、クロス付けからタオルターバン迄を時間内に実践できる	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習を行う	90分以上